

灯



きではないかと思う。

会場となる花月川は今年の7月、2度にわたって過去に経験のないほどの大洪水が発生した川で、河川敷は人が立ち入りできないほど破壊されてしまった。河川敷の状況と被災者の心情を考えると中止したらどうか、と検討されたとも聞かすが、逆

今年も11月9日から3日間、日田市で「千年あかり」が開かれる。古い街並みの豆田の町と花月川の河川敷を使って約3万本の竹灯籠を飾るのだが、秋の夜を穏やかに彩る竹灯籠の醸し出す雰囲気は誠

活



輔 義 草野

に幻想的で、訪れる人を幽玄の世界に導いてくれる。日田の秋は33回目を迎える「日田天領まつり」が知られているが、近年はまだ8回目だが「千年あかり」の方が人気があるとも聞く。

日田では年間を通してさまざまな祭りがあるが、春の「天領日田おひなまつり」と秋の「千年あかり」は純粹に民間からの発想と行動で始まった祭りなので、特に大切に継続していくべ

に河川敷を使うイベントが成功すれば、水害からの復活を広く発信することができるのでは、という意見も強く、結果として厳しいながらも実施することになったとのこと。洪水被災者の一人としても大変喜んでい

いま関係者やボランティアの方々が竹の切り出しから装飾まで懸命に準備されている。願わくば好大に恵まれ、多くの人に楽しんでもらえることを期待している。(昭和学園高校理事長

・日田市)